

平成24年度 麻布大学同窓会 山形県支部総会報告

平成24年6月15日(金)、山形県支部総会は、将棋の駒で有名な天童市、天童温泉「ホテル王将」にて開催されました。

当支部の会員数は62名ですが、出席者はやや控えめの20名でした。同窓会本部からは伊東正吾准教授にご臨席いただき、総会議案について審議されました。

今回は、長年同窓会を支えていただきました勝見 晟 支部長から高野司郎新支部長への改選がありました。併せて事務局についても長きにわたり事務担当能力を発揮されました鈴木青磁事務局が高橋昭一新事務局に交代いたしました。役員の改選が承認され、新体制がスタートいたしました。

総会終了後、伊東先生から大学の近況をお知らせいただきました。紹介された大学の様子は、新しい校舎が並び見違えるようなキャンパスとなっており、承知はしているものの、木造校舎の中で学生時代を過ごした多くの会員にとっては、やや寂しい想いもあったのではないかと思います。

会員からは、郷土の学生が少しでも入学しやすい環境は見出せないかとの意見もありましたが、先生からは基本的に点数を取れなければならないとのことで、AO 入試が紹介されました。地方の学生にとっては狭き門になっているようですが、先生からは各県別の在校生のデータも紹介され、九州地方ではコンスタントに入学者を送っている県もあるとのことで、入学を志す者への先輩のアドバイスも功を奏しているという話もありました。

引き続き懇親会が盛大に開宴され、例年、某会員から進呈される高級地酒が振舞われ、米どころ山形産の酒のうまさを味わったところです。飲み足りない諸氏は二次会へと場所を移し、伊東先生も加わっていただき、人物伝やよもやま獣医論に花が咲いたところです。



また、夜中であるにもかかわらず、某会員から当地名物「水車そば」(日本そばで腰が強い)が振舞われたりで、これには先生もおいしく食していただけたようで満足いただけたのではないかと思います。会員諸氏のご配慮に感謝いたします。

伊東先生には都合で明朝も早い出立ということでしたが、最後までお付き合いいただきました。感謝申し上げます。

(高橋事務局報告)